

原稿内容確認書

広告内容をご確認いただき、ご返送くださいますようお願い致します。番号間違いにご注意ください。

株式会社タウンニュース社
港北区編集室

木曾 祐司

神奈川県議会議員 はかりや珠江 様

TEL 045-913-2711 Fax 045-910-1120

掲載日	掲載版	面	サイズ
2019/01/24	港北区版	外面	12.3cm × 5 段

県議会議員 はかりや珠江

県政報告194

適切な「アレルギー治療」のために

県議会議員 はかりや珠江

春になると気になるのが「花粉症」。今回は県のアレルギー対策について取り上げます。

国民の2人に1人が、適切な治療が受けられるように、3つの柱を立て、体制整備を進めています。

①生活環境の改善→アレルギー疾患の発症・重症化予防や症状の軽減

②医療提供体制の整備→適切な医療を受けられる体制の整備

③生活の向上→アレルギー疾患患者を支援するための環境づくり

*県の対策は

皆さんの中にも、食べ物でじんましんが出る、ホコリ等で喘息を起こすなど、アレルギーをお持ちの方がいらっしやるかもしれません。最近では

2016年に制定された「アレルギー疾患対策基本法」を受けて、県でも「アレルギー疾患対策推進計画」を策定しました。県民の皆さんがアレルギーの状態に応じた適



プロフィール 昭和28年横浜生まれ。横浜共立学園中学校、高等学校を経て国学院大学を卒業。教師として公田・山田小学校に勤務。平成7年、県議選に初当選。現在6期目。産業・労働常任委員会 社会問題 安心安全推進特別委員会 予算委員会

☎ 045-546-1491
FAX 045-546-3282
http://www.hakariya.org/tamae
Facebook はじめました

*医療拠点の整備

アレルギー疾患がある食事や日常生活に様々な制約が生じ、特にお子さんの場合は、給食などへの対応に苦慮されているケースもあります。アレルギー疾患の患者さんやご家族が適切な治療を受け、安心して生活できるよう、県では「アレルギー疾患医療拠点病院」として、「県立こども医療センター」(☎045・711・2351)と「横浜市立みなと赤十字病院」(☎045・6228・6100)を選定しました。

この二つの病院は、県内のアレルギー疾患の診療ネットワークの中心となり、診療、情報提供、人材育成、研究、学校等への助言などに取り組んでいくことになっていきます。

いつもかかっている地域の医療機関と連携し、症状が安定しない場合や重症なケース、難治性疾患患者を拠点病院につなぎ、より専門的な治療が受けられる体制になります。

Web掲載項目
神奈川県議会議員 はかりや珠江
TEL045-546-1491
TEL045-210-7620
http://www.hakariya.org/tamae

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください

訂正ナン。印刷作業を進めて下さい 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン
平成 年 月 日

弊社確認欄	校了	責了	点	編集担当者	入稿済	木曾 祐司	2019/01/19 20:03	製作担当者	製作 (1)	川窪 真弓	2019/01/21 09:28	A000837775-1
-------	----	----	---	-------	-----	-------	------------------	-------	--------	-------	------------------	--------------